



みながっ子 6月号

東広島市立三永小学校
令和8年度学校だより

学校教育目標 「お互いを大切にし、主体的に学び続ける児童の育成」
めざす子ども像 ★進んで学び合う子ども ★自分も人も大切にする子ども
★自分のめあてに向かって粘り強くやり抜こうとする子ども



三永小学校の
HPは、こ
ちらから

運動会

5月23日（土）運動会を行いました。今年の運動会のテーマは「最後まであきらめない全力運動会」。本番に向けて一生懸命練習してきた子ども達は、その成果を存分に発揮し、すべてのプログラムに精一杯取り組みました。また、自分の競技だけでなく、他の学年の頑張りに温かい声援や拍手を送る姿も大変素敵でした。さらに、裏方として運動会を支えた6年生の係活動での活躍も素晴らしく、最高学年として学校全体を引っ張ってくれました。テーマの通り、全員が「最後まであきらめない全力」を体現した運動会となりました。

保護者の皆様、地域の皆様には、温かい応援をいただきありがとうございました。また、準備や片づけ等にご協力いただいたPTA役員の皆様、保護者の皆様、大変ありがとうございました。



芋の苗植え（1・2年生）

5月28日（木）に、1・2年生がサツマイモの苗を植えました。地域の玉川様のご厚意により、毎年玉川様の畑で植えさせてもらっています。当日は、玉川様から直接苗の正しい植え方を優しく教えていただき、子ども達は一本一本丁寧に土をかぶせていきました。「大きくなってね」「早く秋にならないかな」と、早くもお芋ができるのを今から楽しみにしている様子でした。



田植え（5年生）

5月29日（金）、地域の仲伏様の田んぼをお借りして田植えを行いました。事前に仲伏様から苗を植えるコツを教えていただき、子ども達は田んぼへ入りました。初めての泥の感触にとまどいながらも、みんなで声を掛け合いながら一生懸命に作業を進め、無事にすべての苗を植え終えることができました。



チーム担任制について

先日のチーム担任制アンケートにご協力いただきありがとうございました。また、6月11日（木）の学年懇談会に多数参加いただきありがとうございました。5年生と6年生の学年懇談会では、アンケート結果も含めてチーム担任制について説明させていただきました。

1 導入のきっかけと経緯

全国的な背景：多様化する課題に対応し、教育の質を向上させる仕組み

本校の土台：昨年度からの「交換授業」や「学年経営」の推進

教育委員会との連携：先行して研究に取り組む学校としてスタート（加配教員枠の活用）

最大の目的：「子ども達を多面的に理解する」

「子ども達の主体性を伸ばす」

2 試行期間を終えて

子どもの様子：新しい形をスムーズに受け入れ、毎日を落ち着いて生活

意図的なアプローチ：システムの導入だけでなく、子ども主体の活動を計画

教職員の手応え：毎日の学年打ち合わせによる、細やかな情報共有 教職員同士の学び合い

3 アンケート結果

【児童（5・6年）】

- ★学校は安心して過ごせる 82.6%
- ★困ったときに相談できる先生がいる 79.4%
- ★先生達は自分のことをわかってくれている 85.8%
- ★授業はわかりやすい 88%
- ★学校へ行くのが楽しみ 65.2%
- ★複数の先生に相談できることはよい 81.5%
- ★先生みんなに見てもらふことはよい 80.4%
- ★いろいろな先生と学ぶことはよい 80.4%
- ★自分で考えて行動できている 78.3%

【児童（3・4年）】

- ★学校は安心して過ごせる 80.3%
- ★困ったときに相談できる先生がいる 88%
- ★先生達は自分のことをわかってくれている 86.9%
- ★授業はわかりやすい 92.4%
- ★学校へ行くのが楽しみ 63.8%
- ★自分で考えて行動できている 70.3%
- ★いろいろな先生の授業を受けるのは楽しい 79.2%
- ★教科によって先生がかわるとわかりやすい 75.9%
- ★授業にやる気が出る 71.5%
- ★どの先生にも質問しやすい 71.5%
- ★学年の先生は自分のことを見ている 81.4%
- ★教科ごとに先生が変わっても困らない 78.1%

【保護者】

- ★子どもは安心して生活している 91.6%
- ★学校は子どもの様子を把握している 80%
- ★担任に相談しやすい 82.3%
- ★子どもは自分で考えて行動している 77.9%
- ★複数で見ることに安心感 80%
- ★教員間の情報共有に期待 93.7%
- ★子どもに合った支援につながる 82.2%
- ★今の学校に必要な取組だ 82.1%

【教職員】

- ★複数教員による児童理解は有効 100%
- ★多面的な見取りにつながる 100%
- ★児童への対応力向上 100%
- ★教材研究の充実 100%
- ★指導力向上につながる 100%
- ★学年間の連携強化 91.7%
- ★若手の育成 88.3%
- ★業務負担軽減につながる可能性 88.3%
- ★時間的負担は軽減 66.7%
- ★心理的負担（責任・不安）は軽減 50%

【保護者アンケート自由記述 まとめ】

1. 期待・メリット(肯定的な意見)

- ・ 多角的な視点: 複数の先生が関わることで、子どもの小さな変化やトラブルに気づきやすく、多様な対策が取れる安心感がある。
- ・ 教員の負担軽減: 業務や精神的なゆとりが生まれ、授業の質の向上や若手教員の育成につながる。
- ・ 公平な評価: 1人の先生の主観ではなく、複数人の視点を通した成績評価に期待できる。
- ・ 子どもの楽しさ: 先生が変わることを「楽しい」「面白い」と前向きに捉えている子どももいる。

2. 不安・デメリット(懸念される点)

- ・ 児童理解・関係性の希薄化: 先生が子どもを深く理解する時間が減り、子どもとの信頼関係が薄れて本音を言えなくなるのではないかと懸念。
- ・ クラスの雰囲気不安定化: 先生の接し方や指導方針(宿題の直し、持ち物の指示など)が統一されていないと、クラスがざわつき、低学年を中心に子どもが混乱する。
- ・ 相談窓口の曖昧さ: トラブル発生時や相談事がある際、「誰に言えばいいのか分からない」と子どもや保護者がためらってしまう。
- ・ 情報共有への疑問: 先生方の中で、児童同士の人間関係の経過や先週の相談内容が、適切なタイミングで十分に共有されているのかという不安。
- ・ いじめ・問題行動への対応: 関わる時間が短いことで、嫌がらせやいじめの芽が見逃されるのではないかと心配。

3. 学校への要望・提案

- ・ 持ち物のお知らせや指導方針の仕様を学校全体で統一してほしい。
- ・ 特定の先生に仕事が偏らないようにしてほしい。
- ・ 連絡帳や懇談以外にも、親が気軽に学校へ情報共有できる場やツールがほしい。
- ・ 「担任・副担任制」にする、あるいは「まずは特定の担任1人を決めて児童理解に力を入れる」など、制度の運用の見直しをしてほしい。

『授業が分かりやすい』『先生は自分のことをわかってくれている』と答えた子どもが、全体の約8割にのびりました。子ども達がこの新しい環境にしっかりと馴染み、安心して過ごしているのかなと思います。『学校へ行くのが楽しみ』『自分で考えて行動できている』と思う児童が増えるよう、これから児童主体の活動を進めてまいります。

保護者アンケートでは『複数の目で見守ること』に対して8割の皆様から『安心感がある』とご回答いただきました。また、『学校が子どもの様子をよく把握し、一人ひとりに合った支援につながることを期待する』という声も8割を超えており、皆様からの大きな期待を感じております。

教職員アンケートでは『複数教員による児童理解は有効』『教材研究の充実』については、100%という結果でした。ただ、期待する一方、新しい取組のため、時間的負担の軽減や心理的負担の軽減については、有効性は出ていません。

保護者の方からの自由記述では、全体として、複数人で子どもを見守ることへ期待していただいている反面、いろいろな不安を感じておられることを教えていただきました。これから、子ども達や保護者の皆様の期待の声を励みにしつつ、いただいた不安や課題に真摯に向き合い、改善してまいります。

4 今後の取組

今後、高学年については、2週間ごとに担任を交代していきます。高学年通信でお知らせしますのでご確認ください。低学年、中学年については、これまで通りの体制を継続いたします。

子ども達や保護者の皆様に安心していただけるよう、次の取組を進めてまいります。

- 教職員の情報共有の時間を確保する。
- 指導のベクトルをそろえる。
- 相談しやすい仕組みづくりをする。
- 教職員の生徒指導力の向上を図る。(児童理解、信頼関係の構築、児童の変化に気付く感性)
- 児童主体の活動を進める。(委員会活動、クラブ活動、学級活動等)
- 主体的な学びの実現のための学習集団作り
- 教科指導については、専門性を高めて、楽しい授業づくりを進める。

これから「チーム担任制」を本格始動させ、複数の教職員が関わる強みを活かして、子ども一人一人を多面的に理解するとともに、主体性を伸ばしていきます。

また、この「チーム担任制」という新しい学校づくりそのものについても、学校からの一方通行にするのではなく、保護者の皆様と対話を重ねながら、共により良い形をつくり上げていきたいと考えております。

さらに、教育委員会の指導助言を受けながら、この「チーム担任制」の取組を検証し、常により良い形へと改善を重ねることで、本校の教育の質を高めてまいります。なお、取組の検証に向け、10月上旬に次回のアンケートを予定しております。

学校の教職員だけでなく、保護者の皆様も大切なチームの一員となっただき、学校とご家庭が手を取り合い、ワンチームとなって、子ども達の成長を共に温かく見守り、育てていきたいと思っております。

第1回学校運営協議会

5月28日(木)、第1回学校運営協議会を開きました。学校運営協議会委員の皆様にお集まりいただき、授業参観、今年度の学校経営の承認、学校評価についての説明、コミュニティスクールの推進についての協議等行いました。委員の皆様から、「子ども達が楽しそうに授業に参加していた」というお褒めの言葉や、今年度から導入する「チーム担任制」への温かい期待の声をいただきました。学校経営の方針についても承認をいただき、今年度も、保護者の皆様、地域の皆様とともに、子ども達の豊かな育ちを支えてまいります。

学校経営案、学校評価表については、三永小ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

【三永小PTAより】

秋祭り「ミナガリアン」 出店メンバー募集！

今年は夏祭りが、秋祭り「ミナガリアン」として新たに生まれ変わります。目玉は、「子ども達がつくるお店」。お子様がアイデアを出し、準備から当日まで「お店」をつくり上げます。きっと、かけがえのない成長と素敵な思い出になりますよ。

★日時 11月22日(日) 10:30～15:30

★場所 三永小学校・三永地域センター

詳しくは、学校からのメール、チラシでご確認ください。